

【主要各国経済概要】

作成者: 真田幸光(2009年5月)

出所及び作成基準: 各国統計最新データから筆者が作成

項目	中国	フィリピン	タイ	マレーシア	インドネシア	ベトナム	インド	米国
人口(百万人)	1,328	91	66	27	228	86	1,182	
国内総生産(10億米ドル)	4,520	168	272	222	512	90	1,207	14
1人当りGDP(米ドル)	3,403	1,852	4,108	8,118	2,238	1042	1021	4
経済成長率(%)								
2007年	13	7.1	4.9	6.2	6.3	8.5	9.4	
2008年	9.4	3.8	2.5	4.6	6	6.2	7.3	
2009年	8.7	0.9	-2.3	-1.7	4.5	5.3	5.7	
消費者物価上昇率(%)	-0.7	3.2	-0.8	0.6	4.8	6.7	10.9	
外貨準備高(億米ドル)	2兆3,992	378	1,354	954	635	188	2,652	
経常収支(GDP対比)	5.8	5.3	7.7	16.7	2.0	-7.8	-2.1	
長期債務格付け								
Moody's	A1	Ba3	Baa1	A3	Ba2	Ba3	Ba2	Aaa
S&P	A+	BB+	A-	A+	BB+	BB+	BBB-	AAA

【日本の現状認識】

1. 米国に引き離され、中国に追いつかれる経済規模
2. 潜在成長率の低下に対する対応策
3. 労働力人口の減少に対する対応拡大
4. 先進国の需要低下を意図したビジネスの必要性
中国インド中東アフリカに対する依存度拡大
5. アジアの中間層拡大を狙ったビジネスの必要性

【ものづくり大国・日本の危機】

1. 米国離れをする日本
2. 日本は核の傘に守られ、更にトヨタまで米国に売ろうとするのか？
3. Crisis Made in Japan

真のものづくり大国は維持できるか？

1. 安売りではなく売上高を拡大する
2. 日本にいながらにして外貨を獲得できる中小企業を増やす
3. 一騎当千の人がいる一騎当千の中小企業を増やす
4. マニュアル化できないスキルを持つ
5. 少量(出来れば大量)、多品種、高品質高利潤のビジネス拡大
6. 丹精込めた仕事の拡大

【世界経済の発展方向性】

脱化石エネルギー

1. 原子力発電
2. 電気自動車
3. 鉄道の高速化事業

【スタンダード】

ひと、もの、資金、情報を通る国際的なスタンダード

【世界の基軸】

人々が生きていくために必要なものを押さえる

1. 水
2. 食糧
3. 原材料
4. エネルギー
5. 金融
6. 軍事力

【金融チェック項目】

1. 為替
2. 株
3. 金利
4. 石油価格
5. 原材料価格

【原材料動向】

1. 原油
2. 石炭
3. 鉄鉱石
4. ポーキサイト
5. 金
6. 銅
7. リチウム
8. モリブデン

【政治】

1. 覇権
2. G8、G-
3. 日本政